

An die Musik Vol.1

アン・ディー・ムズィーク Vol.1 ～ドイツの調べ～

田島高宏 *Takahiro Tajima*



桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)、桐朋学園大学にて和波たかよし氏に師事。2001年より3年間札幌交響楽団コンサートマスターを務める。2004年9月よりフライブルク音楽大学にて、元ベルリンフィルコンサートマスターのR・クスマウル氏の下で研鑽を積む。2008年北西ドイツ・フィルハーモニー第1コンサートマスターに就任。ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニーを始め、ドイツ各地のオーケストラで客演コンサートマスターを務めた他、ヨーロッパ各地でリサイタルを行なう。これまで札幌、北西ドイツフィル、ハンガリー放送交響楽団などと協奏曲を共演。サイトウキネンフェスティヴァルに参加。皇居・桃華楽堂にて御前演奏。和波氏主催のハケ岳サマーコースにてアシスタント。2014年9月より札幌コンサートマスターに再就任。

大平由美子 *Yumiko Ohira*



藤女子中学校卒。東京芸大付属高校を経て同大ピアノ科卒、渡独。ベルリン芸大卒業後、同大・舞台演奏科の講師を20年間務める。ピアノをK.シルデ、E.アンドレアス、室内楽をW.ベトヒャー、T.ブランディス、G.ザイフェルト、マスター・クラスでピアノをG.シェベック、M.クルチオ、ドイツ・リート解釈をE.シュヴァルツコプフ、D.フィッシャー＝ディースカウ各氏に師事。ベルリン放送、北ドイツ放送、ルガーノ音楽祭、ラトヴィア音楽祭などに出演。ベルリン拠点にドイツ、ヨーロッパ各地でソロ、協奏曲、室内楽、リート伴奏など多岐に渡る演奏活動を続ける。この間、日本では日フィル、札幌との協演、リサイタル、室内楽などで活躍。2008年帰国、現在は札幌在住。ハイレメス・アーティスト会員。北海道日独協会理事。ベルリナー・バーレン、モルゲンシュテルン・コンサート各代表。

石川祐支 *Yuji Ishikawa*



8歳からチェロを始めその後東京音楽大学へ特待生として進学。同大学を首席で卒業後は研究科へ進み、2001年終了。松下修也、林良一、星野明道、吉田顕、河野文昭、堀了介の各氏に師事。'98年第8回日本室内楽コンクール第2位、'99年第68回日本音楽コンクール第1位(第2位該当者なし)を獲得、併せて黒柳賞受賞。岩崎淑氏主宰の沖縄国際音楽祭1999とイタリアのキジアーナ音楽院との交換留学生として奨学金を得てマリオ・ブルネロ氏に学ぶ。2002年5月第8回大垣音楽祭において最優秀新人賞を受賞。これまでに、東京交響楽団、東京シティフィル、セントラル愛知、札幌交響楽団等と共演。'04年4月～'06年1月まで東京交響楽団首席奏者を務めた。'06年4月より札幌交響楽団首席チェロ奏者に就任。'10年道銀芸術文化奨励賞受賞。2014年12月には、ラドミル・エリシュカ氏指揮、札幌交響楽団と共演したドヴォルジャークのチェロ協奏曲のCDがリリースされた。

田島ゆみ *Yumi Tajima*



東京都出身。都立国際高等学校を経てドイツ、フライブルク国立音楽大学大学院ピアノ科(音楽教師課程、並びに芸術養成教育の修士課程)卒業。ピティナ・ピアノコンペティションF級全国大会入選、JPTAピアノオーディション(高校部門)入賞。2006年フライブルクにて音楽大学委員会コンクール・トリオ部門第一位。ヨーロッパ各地でピアノデュオ、室内楽の演奏及び伴奏、並びにドイツ各地での音楽祭に参加。トリオ・ディ・トリエステの指導のもと、イタリア、シエナ市のキジアーナ音楽アカデミーにて研鑽を積む。キジアーナ・ディプロマ賞受賞。11年半のドイツ滞在の後、2014年9月より日本に完全帰国。2010年より和波たかよしハケ岳サマーコースに参加、伴奏員を務めている。これまでに、渡部由記子、岡田敦子、大久保鎮一、A.クライン、F.ゴットリーブの各氏に師事。H.ライグラフ、V.トロップ、J.ヴィットマン、R.クスマウルら、多くの音楽家から薫陶を受けている。